



第7回世界馬術選手権:

Jeux Equestres Mondiaux

FEI Alltech 2014

2014年8月23日(土)～9月7日(日)

大会広報・プレス対応
(インタビュー申込み等)

Agence Blanco Negro
presse@normandie2014.com

Tel. +33 (0)1 47 72 81 41
Mob. +33 (0)6 83 00 83 83

大会広報メディアオペレーション
(取材パス、宿泊、交通、現場のメディア対応)
media.operations@normandie2104.com

**第7回世界馬術選手権はフランス、
ノルマンディー地方で！**

2014年8月、ノルマンディー地方で4年に1度の世界馬術選手権が開催される。奇しくも今年は「ウマ年」、ノルマンディー地方ではこの大会を中心に馬にまつわるさまざまなイベントが予定されている。

世界馬術選手権は1990年スウェーデンのストックホルムで第1回大会が開催されて以来、これまでオランダ、イタリア、スペイン、ドイツ、アメリカで夏季オリンピックの中間年に開催されて来た馬術の総合競技大会だ。

第7回の開催地は西北フランス、ノルマンディー地方。印象派のふるさと、シードルやカマンベールふるさととして知られるノルマンディー地方はまた馬の産地、馬術文化の地としても世界にその名を馳せている。

北のリヴィエラともよばれるシックなリゾート地ドーヴィルの競馬や、多くの優れた血種を産するパン国立種馬牧場などはつとに有名だ。大人気の世界遺産モン・サン・ミッシェルは今年の世界馬術選手権でエンデュランス馬術の舞台となっているが、ここは普段から誰でも荘重な史跡を眺めつつホースライディングを楽しめるのだ。

この大会は単に馬術競技を見るだけでなく、ノルマンディーの大自然やそこに育まれる馬文化を肌で感じる絶好の機会となることだろう。

第7回世界馬術選手権、ノルマンディー地方の馬関連の見どころ、イベントについてはこちら（プレス専用ページ）

<http://jp.media.rendezvousenfrance.com/ja/node/464>